出展/展示協力のご紹介 2014.10.18 9:00-16:00

番号	出展/展示協力機関	展示物や紹介する活動	住所、電話番号、mailアドレス	出展物紹介URLや企業URL				
【企業	展示物などの紹介文							
	AGMS株式会社	・アパレルCAD(パターンメーキング、グレーディング、マーキング)	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28三田国際ビル 24F TEL: 03-5439-6130	http://www.agms.co.jp				
		CADでオーダーパターンの作成も可能で できます。	す。そしてその型紙をコンピューターの	の中に保存しておくことができ再利用が				
2	エスマルケソーイング	・ジーンズやカラフルなフレームカ バー等々の車いす生活グッズ	〒969-1205 福島県本宮市和田字河内174 TEL&FAX: 0243-44-2266 Mail: anzai0521@gmail.com	http://smaruku.com/				
		「車いすユーザー目線」 で、考えられた当社の製品がより快適な車いす生活を提案いたします。どうぞ、お気軽にお立ち寄りくださいませ。						
3	岡本株式会社	・靴下	フリーダイヤル 0120-551-975 岡本株式会社お客様相談室 受付時間:平日 10:00 ~ 17:00 (土・日・祝日、年末年始・夏期など の特別休業日を除く)	http://okamotogroup.com./				
		岡本株式会社は、靴下の国内年間消費量13億足のうち約10%を販売し、靴下の売上高日本一の靴下専業メーカーです。 糸をはじめとする素材から靴下編機の開発まで靴下に関わる様々な研究開発も進めています。						
4	カムパネルラ	・デニムスカート、パンツ	〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1385 TEL:090-2764-2559 Mail: keikotanakaya@yahoo.co.jp					
		初めましてカムパネルラです。カムパネルラはまだ生まれたてのブランドです。「誰だって、いつだって、オシャレで 快適に」そんな女のコの為のジーンズ "フェイレ レッフェリ"が誕生!意味は逆さまです。立っているカタチでな く座っているカタチで創りました。発想を逆さまに、もっと自由に♪						
5	倉敷スクールタイガー縫製 株式会社	Primulacalla(プリムラカラー)製品 ・ジーンズ ・チノパン ・ユニバーサル水着	〒713-8125 岡山県倉敷市玉島勇崎1097-17 TEL:086-528-0130 FAX:086-528-2987 Mail: kazu-yo@kurashiki-st.co.jp	http://www.primulacalla.com/				
		障害のある方に向けた衣類を既製品&パターンオーダー提供しています。						
6	有限会社小山ミシン商会	broter PR-1000e 刺繍PRONEXT(刺繍データ作成ソフト)	〒110-0016 東京都台東区台東2-11-2 TEL:03-3834-0386 FAX:03-3834-0390 Mail: info@koyama-mishin.co.jp	http://www.koyama-mishin.co.jp				
		衣服の色、デザインの特性、靴下等のな	・ プのある方でもファッションを楽しめ <mark>る</mark> 左右の見分け方など刺繍を施す事により その場で点字の刺繍のデモなどもいたし	、どなたでも簡単に判別出来るお手伝い				
7	株式会社SPARK TRUE	・尿バッグ入れ	〒711-0907 岡山県倉敷市児島上の町2丁目9-65 TEL:086-473-4114 Mail:takemura@spark-true.jp	http://www.spark-true.jp				
		重視しました。出来る限り周りの目が多		た。同時に尿漏れ等がないように機能も 楽しくなる、そんなバッグです。素材は す。				
_	Smile Essence合同会社	国リハコレクション2014 Universal Weddingのご提案	〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-10-808 TEL: 06-7173-4787 Mail: n-kawabata@smile-es.co.jp	http://www.smile-es.co.jp				
8		いです。ウェディングのプロデュース	・コンサルタント、ユニバーサルデザイ	い、それがSmile Essence 合同会社の願 ン製品の企画・販売・レンタルなどを展 社会に優しいユニバーサルデザイン化へ				
9	セラフィック株式会社	・機能素材、機能性デザインのアパレ ル及び服飾雑貨	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-4STHビル TEL: 03-5204-1235 FAX: 03-5204-1238 Mail: shingo.e@seraphic.co.jp	http://www.seraphic.co.jp				
			く物作りにこだわり、機能的でデザイン	ら機能商品の開発を行っております。特 性のある商品を発信しています。お客様				
10	株式会社帝健 (テイジン グループ)	・スキンクリーンコットンSCC(失禁専用制菌綿)、SEK赤マーク取得品・快適吸水拡散シーツ・防水タイプ(ベッドに敷く防水シーツ)	〒541-0054 大阪市中央区南本町1-6-7帝人ビル3F TEL:06-6268-2164 Mail: matsuda-e@teijin- frontier.com	http://www.kk-teiken.co.jp 1) スキンクリーンコットンSCC http://teijinsf.jp/scc 2) 快適吸水拡散シーツ・防水タイプ http://teijinsf/sheet				
			過しておむつに移行させ、患者の皮膚障 水分を中間層が横方向に拡散することで	害を防止。 、背中まで濡れることが無く快適。裏面				

	株式会社特殊衣料	保護帽アボネットシリーズ	株式会社特殊衣料 営業3課 澤田 TEL:011-663-0761	http://www.tomoni.co.jp
11		アボネットのコンセプトは「普通の帽子でありながら、衝撃を和らげる機能的な帽子」です。転倒などによる頭部への 衝撃を緩和します。緩衝能力を高めつつ、日常生活にもなじむデザイン性も重視しています。強い衝撃から守るガード タイプから、おしゃれなファッションにも合わせやすいデザインまで、幅広くご用意しております。		
12	帝人株式会社 帝人フロンティア株式会社	帝人グループは高機能繊維、化成品、ヘルスケア、繊維製品、ITなど多岐にわたる事業を展開。帝人フロンティア㈱はグループの中核で繊維原料や衣料製品などの製造、販売を手掛けています。今回出展している帝健㈱もグループです。	衣料営業企画部第一課 加藤 TEL: 03-6402-7025	https://www.teijin.co.jp/srm/form/contactPcjp http://www2.teijin-frontier.com/
		皮膚に引き起こされ、皮膚癌や重い神経	圣障害が生じる稀な病気です。患者さん 冒子の提供もできるように奮闘中です。	osulin は、日本により、 へ帝人フロンティア(構の日光を遮断する より良い物が提供できるように、今回の
13	ムージョンジョン・ バリアフリー子供服	具体的な特徴をパネルで紹介 ・前開きTシャツ ・全開するつなぎ類 ・下着&点滴シャツ等 実際に手に取ってご覧下さい	髙浦義子 TEL&FAX:072-831-5651 Mail: yoshikotaka@nifty.com	http://homepage2.nifty.com/UF/
		的に工夫されたお洋服です。前開きの	下着・Tシャツ・トレーナー、抱き上げ	と変わりませんが、どのアイテムも機能でもお腹や背中の出ないパンツ類、寝た等、サイズは100cm~160cmで展開してい
14	メイ・ウシヤマSBM研究所 (ハリウッド化粧品)	「口紅の力」(高齢社会いきがい創出 事業)のなかで実施している"爪の マッサージ用美容液"の展示です。シ ルク素材セリシンから作られていま す。	〒106-0032 東京都港区六本木6-4-1 ハリウッドビューティープラザ4F, TEL: 090-3224-8339(直通), Mail: iwamoto@hollywood-jp.com	http://hollywood-jp.com/
		の「口紅の力」、市町村編、社会福祉総 織物工業組合と共同開発した爪の美容裕	扁、企業編、NPO編、学園祭編と広がりる 夜で爪のマッサージを実施していますが 長管理にも地域活性化にもいかしていま	
15	リフォームスタジオ株式会社	【展示】リフォームサンプル	〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2丁目62番6号 品川不動産浜町ビル11階 TEL 03-3661-5575	http://www.magicmachine-rs.com/
10		たちは「洋服のお直し」の一環としてこ		着ておしゃれを楽しんでもらいたい。私 います。ただのサイズ合わせや便利さだ しをご提案します。
16	株式会社ワールドワーク	・Gーボタン・Gーホツク 衣類用磁石ボタンです。 ・ユニバーサル体験教材	〒080-2472 北海道帯広市西22条南4丁目17番地6 TEL: 0155-35-5463 FAX: 0155-35-5283	http://g-button.jp/
		も外れない磁石式ボタン・ホックを開発	発いたしました。お気に入りの洋服のボ 通して、高齢者や障がい者の側から自分	単に留め外し」ができ、運動をしていて タンとして御使用ください。 を見つめなおし家族・社会とのかかわり
【障害	'者団体】			
17	ポリオの会	・ポリオの会会報、チラシ ・衣料に関する悩み全般困っているこ と、望み、工夫	責任者:小山万里子 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-6-5-602小山方 TEL&FAX:03-3872-7359 Mail: koyama@mrg.biglobe.ne.jp	http://www.normanet.ne.jp/~polio/ http://www5b.biglobe.ne.jp/~polio/i ndex.html
		験や症状をまとめて伝えていくことなる	どを目的としています。情報を求め、医 QOL向上のために何ができるか、頭のタ	リオ体験者が手をつないで自分たちの体 療機関に働きかけ、励ましあい、一人一 もからつま先まで、寝返りしやすいシー
【その	他(公的機関、学校、ボランテ	ィア団体等)】		
18	あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター (公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター	・デニムジャケット+パンツ・姿勢保持グッズ他	〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字宮浦35 TEL: 0586-45-7871 〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字南正亀4-1 TEL: 0586-46-1361	http://www.aichi-inst.jp/owari/ http://www.fdc138.com
		特別支援学校の要望に応えて、地元繊維関連企業と共同で車椅子、歩行共に使えるレインコートを開発しました。①収納性、②車椅子に合わせた調整が可能、③歩く時も使える、④防水透湿素材、が特徴の使いやすいおしゃれなレインコートです。 是非、試着して頂き、皆様のご意見お聞かせ下さい!		
19	金城学院ファッション工房 (金城学院大学)	衣服のリフォーム、製作等 工房のオリジナル商品の製作販売 ・フレアパンツ ・ケープ ・スヌード ・食事用エプロン ・炊事用エプロン	〒463-8521 名古屋市守山区大森2-1723 金城学院大学生活環境学部内金城学院 ファッション工房 TEL:052-798-0180 (内線:263) FAX:052-798-0370 (事務室) Mail:f-kobo@kinjo-u.ac.jp	金城学院ファッション工房 http://www.kinjo-u.ac.jp/f- kobo/top/index.html http://ameblo.jp/kinjo-f-kobo/
		高齢や障がいで衣服の着脱が困難になり、おしゃれをあきらめている方のために、おしゃれで着心地のよい衣服の提案 や製作等の支援をするため、大学内に工房を構え、金城学院の支援を受けて活動を行っています。		
20	慶應義塾大学 加藤貴昭研究室	・ポスター「脊柱側弯症患者の身体の 歪みを軽減させてみせる衣服のデザイ ン方法」	〒252-0882	http://hpl.sfc.keio.ac.jp/
			長現を用いることで身体の歪みを軽減さ	・ 型にコンプレックスを抱えている方々の せて見せるデザインについて、人間工学

		II .	1	,
21	国立障害者・リハビリテーション センター研究所	・衣服や支援機器等の研究・開発を目的としたダミーロボット	〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1 障害工学研究部 中山 剛 TEL: 04-2995-3100 (内線:2569) Mail: nakayama- tsuyoshi@rehab.go.jp	http://www.rehab.go.jp/
		障害者の座位姿勢における衣服の作製や評価、および支援機器の研究・開発などのために試作した形状可変なダミーロボットを一般に初めて公開します。2014年6月からは、メンバーの1人が埼玉大学に異動し、継続して共同開発中です。		
22	産業技術総合研究所 サービス工学研究センター	・障害者の座位姿勢における衣服作製 のための3次元計測とバーチャル着装	〒305-0045 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第2情報技術共同研究棟 TEL: 029-861-5789 Mail: t. kurata@aist. go. jp	https://unit.aist.go.jp/cfsr/ https://unit.aist.go.jp/cfsr/hubsen se/index.htm
		科研費「障害者の座位姿勢における衣服作製のための3次元計測とバーチャル着装(代表:国立障害者リハビリテーションセンター研究所小野栄一)」で開発を進めている座位姿勢の身体計測とMR着装シミュレーションについて紹介します。また、あらかじめCGで再現した衣服を用いて、仮想的な試着体験デモを行います。		
23	地域活動支援センター ポコアポコ	・視覚障害者のための手袋	〒277-0827 千葉県柏市松葉町6-8-1 TEL:04-7136-0505 Mail: pocoapoco- 0505@camel.plala.or.jp	http://tamutamu.or.jp
		視覚障害者を中心とした地域活動支援センターです。パソコン教室、点字教室、手芸、木工などをしています。視覚障害者自らが運営し、障害者への理解と共に、障害者の社会参加、生きがいづくりを目的としています。		
24	独立行政法人国立病院機構 長良医療センター	・障害があってもおしゃれを楽しみたい! 医療現場における機能的でおしゃれな重症心身障害児者の衣類製作の取り組み	医療福祉部療育指導室 担当:林沙織	
		着作りに取り組んでいます。私たちの国	アッションビューティー専門学校と協働 取り組みが、繋がりや広がりを生み、障 自分の個性を生かしておしゃれを楽しめ	して、機能的でおしゃれな外出着、普段 害者の衣類が今よりも気軽に手に入る環 るような衣類製作を継続しています!
25	専門学校浜西 ファッションアカテミー	・車イスと義足の方のダンス衣裳	〒359-1111 埼玉県所沢市緑町 1-19-15 TEL:04-2924-0611	http://hamanishi-fashion- academy.com/
	認定職業能力開発校 埼玉ファッションアカテミー		- コース) でユニバーサルファッション記 方にも 「身体にやさしく、おしゃれなる 強しています。	
26	福・服プロジェクト	・きもの	〒180-0005 武蔵野市御殿山2-21-14 福・服プロジェクト事務局 TEL: 0422-26-5656 Mail: shop@fkfk.shop-pro.jp	http://fkfk.shop-pro.jp「和体美人」 Face Book 福・服プロジェクト
		「福・服プロジェクト」は服飾デザイナーとファッションコンサルタントのコラボによるチームです。 今までの仕事の領域を着物分野にも活かし、洋服感覚のラフな着物づくりを目指しています。 コンセプトは「カワイイ、カンタン、ラクチン」 障がい者向けの改良着物ではなく「みんなが着たい!」共用品着物です。		
27	文化服装学院	・国リハコレクション2014の洋服 3 名 分を紹介(リフォーム・オーダー)	〒151-8522 東京都渋谷区代々木3-22-1 TEL:03-3299-2272 Mail:b056@bunka.ac.jp	http://www.bunka- fc.ac.jp/index.html
		2011年よりスタートした「国リハコレクようにオシャレを楽しめる環境作りを ださい!	・ クション」に協力して3回目となります 目指しています。今回はファッションシ	。障がいをお持ちの方も健常な方と同じョーの洋服を展示します。 ぜひ、ご覧く
28	目白大学 NPO全国介護理美容福祉協 会	・髪留めシュシュ(上肢の機能が低下 した人のための美容自助具)	目白大学 〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1 TEL:03-5996-3128 Mail: y.oono@mejiro.ac.jp	目白大学 www.mejiro.ac.jp NPO全国介護理美容福祉協会 http://www.npobl.or.jp/
		巾着シュシュは山野美容芸術短期大学の学生が、"髪を自分で結びたい"という要望をもとに4年前に考案しました。 その後改良を重ね、今年はNPO全国介護理美容福祉協会の皆様により進化を遂げ、子供も喜ぶユニバーサルデザイン になりました。今回は目白大学の学生が新作を提案します!		
29	ユニバーサルシティ・さっぽう 実行委員会	本実行委員会の概要と「ファッション から社会に発信〜福祉を通して考える (実践報告)」	〒060-032札幌市中央区北2条東1丁目 3-3 mvp creative japan 内 展示について 北海道社会福祉協議会 鹿野 TEL:011-241-3976(代)	mvp creative japan http://dekotsue.com
		本会は自らの活動(障がい者を含む市民の社会参加・生きがい・まちづくり・地域活性・貧困問題等)の枠を超えて、さっぽろ全体を繋げるネットワークを形成し、全体最適のまちづくりをめざして、課題抽出からハード、ソフト、そしてハートの総合的な提案をし、自ら実行していく市民を創出し実践していきます。障がいがあってもなくても、社会的ハンディを背負った人も、笑顔と笑い声が拡がるキラキラ輝くまちづくりを行っています。是非、これまでの活動内容等をご覧ください。		
	株式会社 マザーハウス	片半身が不自由な方と共に作った片手 で使えるウェストポーチ	株式会社 マザーハウス 〒110-0016 東京都台東区台東2-7-1 安藤ビル3F 稲葉潤紀 Tel:03-4455-7407	http://www.mother-house.jp
		ストポーチ開発プロジェクト」を行いまし グすると、「両手を使えば簡単に身につけ 手で取り外そうとしてバッグが体から落ち 「外出することは少なくなった」という声	【 代表:山口絵理子)は、「片半身が不良 た。私たちが今回プロジェクトを進めてい することができるウェストポーチが、片手で ってしまうと、誰かの手を借りなければ拾き すを頂きます。本来は楽しくお出かけするか ばに着脱でき、体にフィットしたウェストな	いく中で、片半身が不自由な方にヒアリン では何十分と時間がかかってしまう」「片 うことができない」といった意見があり、 とめのバッグが、外出を妨げるものになっ